

私立大学等経常費補助金と大学の学習・生活環境に関する実証分析

姉川 恭子

要旨

本稿では、日本の7割以上を占める私立大学に焦点をあて、学習支援や生活支援の程度との関係に加え、学生の退学率や学習意欲との関連性に注目し分析を行った。具体的には、日本私立学校新興・共済事業団の交付する私立大学等経常費補助金の一般補助、特別補助各補助金データ、読売新聞教育取材班による「大学の實力」調査、及び朝日新聞出版の『日本の大学ランキング』のデータに基づき、各補助金が大学での学習支援、生活支援に関わる大学経営とどう関係し、中途退学の抑制や学習意欲にどのような効果を与えうるかという点についての検証を試みた。

計量分析の推定結果によると、両補助金とも図書貸出数と正に相関し、退学率と負の相関をしていることが分かった。また、学生定員充足率が高い大学においてはより学生への経済的支援を行っている傾向があり、大学経営のあり方が学習環境の改善による退学率の低下という結果と関係しているという可能性が示された。